

エルブジュール化粧品で叶える「きれいの喜び」と、「人生の生きがい」。
これからも皆様に伝え続け、応援していきたいです。



エルブ・life
エルブ ペアレントリーダー
遠藤 記子さん(52歳)
栃木県足利市在住
使用歴/17年

伝えたい、同じ喜びを感じて欲しい、という気持ちがますます強くなりました。」

そんな溢れる想いそのままに、皆様へエルブジュール化粧品を伝え続ける遠藤さん。その想いが多くの方々に響いて花咲き、昨年10月に開催された表彰式典『エルブ アニバーサリーフェスタ』では、見事エルブポイント優秀賞第1位に輝きました。

「私自身がエルブで素肌がきれいになり、とても大きな喜びがあります。その喜びをみんなに聞いて欲しい!という気持ちがあるからエルブを伝えているし、エルブリーダーとして仕事にもできているのだと思います。」

仲間たちと『エルブっていいよね』と語り合うことが幸せという遠藤さん。そして、同じように語り合える新しい仲間に、これからもたくさん出会っていきたいという強い想いがあるそうです。

「エルブできれいになり、そして、その喜びを伝えることで、一緒にきれいになれる仲間ができる。それって、自分自身ももっときれいになれるし、楽しいし、人生の生きがいにつながっていくと思うんです。私は、それを応援したい。きれいの喜びが溢れる仲間たちと、私自身も生きがいを持って、一緒に歩んでいきたいです。」



フェスタ終了後、仲間のみんなと一緒に

エルブだより 151

2022年 10月号
お客様センター
0120-268-525

美しさのルーツ ~エルブジュール 植物図鑑~



Agar

寒天

整腸作用があることから、古い歴史を持つ日本薬局方(国が定めた医薬品の規格基準書)にも薬として記されている寒天。原料はテングサやオゴノリなどの海藻です。実は平安時代に初めて中国から日本に伝えられたのは、「寒天」ではなく「ところん」でした。江戸時代に入ってから、冬の寒さを利用しところんを自然乾燥させ、糸寒天を作り出す製法が編み出されたのです。角(かく)寒天、粉寒天など、様々な形状の寒天が開発された現在では、製菓や料理の他にも、植物の細胞培養などの科学的分野や、歯科医療などの医療分野にも用いられています。

お肌への効果

優れた保湿力。精油などの有効成分を肌に浸透させやすくなります。



the blessing of nature for cosmetics that shine on you...

35種類のハーブと寒天から作られたエルブジュール化粧品

いま、改めて知って欲しい「寒天」の力

この秋で誕生から17年となるエルブジュール化粧品。これまでに多くの方々にご愛用いただき、たくさんの「きれいの喜び」を叶えてきました。

そんなエルブジュール化粧品の1番の特徴といえば、「寒天乳化」。様々なスキンケア化粧品がある中でも、寒天を使った製法は珍しく、素肌そのものを健やかに美しくする、特別なものです。

そこで今回は、いま改めて知って欲しい「寒天」についてお届けします。

潤いも、植物の栄養も。肌の奥深くまで届けてくれるのは、寒天だから！

- 高い保水力で、肌を潤わせる 10グラムで1リットルの水を抱えることができる高い保水力を持つ寒天。肌をみずみずしく潤わせます。
- 海のミネラルが肌を整える 「テングサ」や「オゴノリ」などの海藻から作られる寒天には、海のミネラルが豊富に含まれています。
- 植物成分をフレッシュな状態で肌に届ける 寒天が植物油・精油・植物エキスを水分と共に抱え込み、フレッシュな状態で肌に届けます。

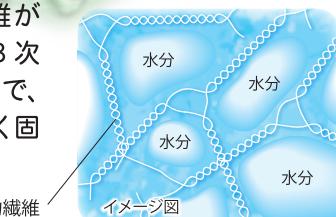
植物油・精油・植物エキスを、ぎゅっと閉じ込めてクリーム状に。それがエルブの「寒天乳化」

寒天といえば、プルプルとしたゼリー状の感触。

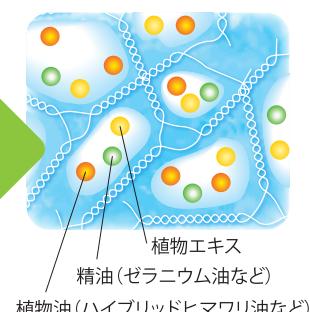
主成分である食物繊維が水分を抱え込みながら3次元の網目構造を作ることで、プルプルとみずみずしく固まつた状態になります。



エルブジュール化粧品では、「かんてんぱぱ」でおなじみの伊那食品工業(株)が製造する寒天のトップブランド「伊那寒天」を使用しています。



エルブの製造工程では、寒天にハイブリッドヒマワリ油などの植物油や精油・植物エキスを投入。



丁寧にミキシングすることで、寒天の網目構造の間にすべての植物原料が抱え込まれた状態になります。



エルブのクレンジング、クリーム、マスクは、このような「寒天乳化」により作られています。



たっぷりの量で肌を包み込み、プルプルとした使い心地のリフレッシュ クレンジング クリームにアロマ エッセンス クリーム、そしてトリートメントマスク。いつでも私たちの肌を心地よく包み、健やかに輝かせてくれるのは、寒天の効果があるからなのです。

エルブ美容スタッフ 井田 輝美

10月の内面美容ワンポイント



食欲の秋にもぴったりの五養茶。ハト麦茶は胃腸の調子を、ハブ茶はお通じを整えます。また、漢方では「酒を醒まし獸肉の毒を解す」といわれる雲南茶は、近年の研究においても、脂肪燃焼効果と脂肪の吸収をブロックする効果が臨床実験で明らかになっていて、市場では『減肥茶』の名でも販売されています。ぜひ五養茶で充実の秋をお過ごしください。

プルプル寒天のチカラを動画でご紹介

YouTubeで配信中

エルブだより 10月号 検索

ベーシックマンスリーセットに入っているスペシャルケアパウチセットは、顔のお手入れの際にぜひお使いください。

